専門職向け公開講座

地域ケアの実現に向けて第22回

"認知症街ぐるみ支援ネットワーク"の目的は介護者、病院、行政、ボランティアなどのネットワーク作りを行い、 認知症のご本人やご家族を支える仕組みを作ることです。

この講座では介護や福祉、医療に携わる方々に学習と交流の機会を提供し、いっそうの地域連携を進めることを 目指しております。皆様のご出席をお待ちしております。

BPSDをケアで治す技術

クリニック医庵たまプラーザ

講師:高橋 正彦 先生

BPSD は介護する側にとって大きな負担となる症状ですが、様々なケアの工夫により、治療・予防することがある程度まで可能と考えられるようになってきました。認知症ケアに当たっては本人の現状・今後を見据えながら、今後起こりうる BPSD を予測し、予防的介入を行うことが重要です。BPSD はすべて一様なものではなく、疾患特異的なもの、病前性格が大きく関与するもの、ある時期に起こるもの、などと区分することが可能です。ケアにおいて本人の心理状態に十分留意する対応が有効です。本講演では BPSD がなぜ発生するのかについて概説 した後、認知症支援の経過の中で注意すべきポイントや望ましいケアの工夫をおはなしします。

Map



http://www.nms.ac.jp/ig/soudan/

平成 28 年 2月9日(火)

18:30~20:30

場 日本医科大学武蔵小杉キャンパス 所 南館 2 階講堂

50名 お申込先着順 ※お申込方法は裏面をご覧下さい。

参加費

無料

共催:日本医科大学 武蔵小杉病院、エーザイ(株)

後援:川崎市

公開講座 地域ケアの実現に向けて 第22回

参加申込書

受講票を1月26日以降、順次お送り致します。

FAX 044-733-6688

ご記入の上このまま送信下さい

メール

soudan@nms.ac.jp

(ふりがな)

お名前

下記内容をメールでお送り下さい

連絡先 電話(勤務先)

FAXで受講票を お送りします。 正確にご記入下さい FAX

電子メール

職業 医師 看護師 介護支援専門員 保健師

社会福祉士 その他(

勤務先

● 今回のテーマについて質問や聞いてみたいことをお書き下さい

●会場のご案内

日本医科大学武蔵小杉キャンパス 南館 2 階講堂

JR 南武線、東急東横線・目黒線 武蔵小杉駅北口より徒歩2分

●お問い合わせ

日本医科大学 街ぐるみ認知症相談センター

住所 〒211-8533 川崎市中原区小杉町 1-396

TEL: 044-733-2007 FAX: 044-733-6688 mail: soudan@nms.ac.jp